

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名	小学校管理事務	担当課	学校教育課	
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間	年度～
	施策	学校教育の充実	種別	法定事務
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	市民協働	その他
予算科目コード	01-100201-01 単独	根拠法令・条例等	学校教育法, 学校保健安全法	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
<p>学校教育法第5条により、学校の設置者は、その設置する学校を管理し、その学校の経費を負担することとされており、学校設置当時の経費で、学校を運営していく上で必要な事業である。</p>	<p>非常勤職員（学校医、学校歯科医、学校薬剤師、学校介護補助員、学校用務員、学校給食配膳員）の報酬等、各種消耗品、光熱水費、通信運搬費、土地賃借料、災害共済掛金等の支出をする。</p>
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
<p>小学校において、全ての児童が安全で快適に学習できる教育環境の維持を図り、健やかな成長の一助とする。</p>	
（参考）基本事業の目指す姿	
<p>児童生徒が、安心して学べる環境を整備する。</p>	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
<p>特別支援学級児童において、支援を必要とする児童が増加している。災害共済掛金を保護者から集める際、教職員の事務負担が大きい。</p>	<p>児童の状況に応じ、学校介護補助員を増員し対応を図る。（通年）</p> <p>4月 学校から保護者へ災害共済掛金徴収の案内をする。 5月 保護者から災害共済掛金を集める。（口座引き落とし） 6月 学校から市へ災害共済掛金の納入。</p>
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
<p>学校介護補助員を増員し、対応を図る。 学校から市へ災害共済掛金を納入するスケジュールを調整することで、保護者から口座引き落としで掛金を集められるようにする。</p>	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<p><input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減</p>	<p>学校介護補助員の必要数が増える見込みである。（今年度、高野小学校に1名増員済み）</p>

H29年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H30年度の振り返り）	
H29年度の評価（課題）	H30年度 of 取組（評価、課題への対応）
特別支援学級児童において、支援を必要とする児童が増加していた。学校への予算説明会で、市の財政状況の説明と経費削減への理解を求めた。	児童の状況に応じ、学校介護補助員を増員し対応を図ることができた。 年度当初に学校への予算説明会を行い、経費削減への理解を深めてもらうことができた。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	目標値（R03）
児童数（人）	4,196.00	4,212.00	4,254.00	0.00	4,212.00
児童1人当たりの支出額（円）	32,887.00	35,697.00	33,158.00	0.00	35,697.00
成果の動向（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	児童の教育環境の確保のために必要な経費で、現状を維持するものである。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 維持	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止・終了	来年度も引き続き学校への予算説明会を実施し、予算執行の際の留意事項の再確認や経費削減への理解を求める。			

コストの推移						
項目		H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R01年度予算	R02年度見込
事業費	計	132,557	134,871	140,341	139,298	139,298
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	1,889	1,905	1,928	1,889	0
	一般財源	130,668	132,966	138,413	137,409	139,298
正職員人工数（時間数）		186.00	333.00	465.00	0.00	0.00
正職員人件費		763	1,365	1,941	0	0
トータルコスト		133,320	136,236	142,282	139,298	139,298

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名	小学校施設維持管理事業	担当課	学校教育課	
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間	年度～
	施策	学校教育の充実	種別	法定+任意
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	市民協働	その他
予算科目コード	01-100201-02 単独	根拠法令・条例等	学校教育法, 消防法, 建築基準法	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
学校教育法による小学校の設置時から実施している。	小学校施設の修繕，清掃，警備，消防設備及び電気設備（自動ドア・昇降機等）の保守点検，樹木管理，定期調査等を行う。
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
小学校施設及び設備を適切に維持管理することにより，児童の安全を確保し，良好な教育環境を保持する。	
（参考）基本事業の目指す姿	
児童生徒が，安心して学べる環境を整備する。	

事業の課題認識，改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点，現状分析，課題設定）	具体的内容とスケジュール
経年劣化により修繕が必要な施設，設備が増えている。	施設，設備の不具合状況をまとめておく。（通年）
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
施設については修繕が可能なものについては修繕を行うが，大規模改修でないと対応できないことがあるので，改修内容を整理し，大規模改修に備える。 また，設備については，経年劣化により，傷みがひどく，学校生活に支障がでるものについては，順次更新を行う。	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	3年に1回実施することが規定された定期調査報告業務が次年度ないことや長寿命化計画などの単年度事業がなくなったため。

H29年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H30年度の振り返り）	
H29年度の評価（課題）	H30年度 of 取組（評価、課題への対応）

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	目標値（R03）
施設不具合の修繕箇所数（箇所）	71.00	77.00	98.00	100.00	70.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下					
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

コストの推移						
項目		H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R01年度予算	R02年度見込
事業費	計	29,857	46,471	67,043	66,728	0
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	55	17	17	0	0
	一般財源	29,802	46,454	67,026	66,728	0
正職員人工数（時間数）		395.00	0.00	516.00	0.00	0.00
正職員人件費		1,620	0	2,154	0	0
トータルコスト		31,477	46,471	69,197	66,728	0

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名	小学校管理備品購入事業	担当課	学校教育課	
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間	年度～
	施策	学校教育の充実	種別	法定事務
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	市民協働	その他
予算科目コード	01-100201-03 単独	根拠法令・条例等	学校教育法	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
児童の教育環境を整備することを目的とし、学校設置時から机・椅子等の学校運営に必要な管理備品を購入する事業である。	児童及び教職員が使用する机・椅子、管理上必要な備品、運動用具等の学校備品整備を行う。
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
小学校の各種備品を整備し、小学校の教育環境の整備、充実を図る。	
（参考）基本事業の目指す姿	
児童生徒が、安心して学べる環境を整備する。	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
学校規模格差により、学校備品の不足、余剰が生じてきているため有効活用を図る必要が生じてきている。	<p>現状により、増加校、減少校間で備品の移管を行う。</p> <p>1 1月 学級編成に基づき移管計画の作成 3月 備品移動</p>
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
財産の有効活用を図るため、学校間の移管を積極的に行っていく。	

次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	老朽により更新の必要があるため。

H29年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H30年度の振り返り）	
H29年度の評価（課題）	H30年度 of 取組（評価、課題への対応）
児童用机天板を交換を実施した。	小学校から購入を希望している備品を挙げてもらい、優先順位の高いものから購入することで、必要最小限の備品購入に努めた。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	目標値（R03）
小学校運営備品購入額（千円）	10,450.00	23,342.00	9,368.00	11,253.00	25,358.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	必要最小限の備品購入である。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了	学校で必要な備品を計画的に購入していく。				

コストの推移						
項目		H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R01年度予算	R02年度見込
事業費	計	8,233	23,254	9,368	10,942	11,000
	国・県支出金	0	10,900	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	9,368	10,942	0
	一般財源	8,233	12,354	0	0	11,000
正職員人工数（時間数）		166.00	168.00	141.00	0.00	0.00
正職員人件費		681	689	589	0	0
トータルコスト		8,914	23,943	9,957	10,942	11,000

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名	小学校施設立替償還金	担当課	学校教育課	
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間	昭和58年度～
	施策	学校教育の充実	種別	任意的事務
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	市民協働	その他
予算科目コード	01-100203-02 単独	根拠法令・条例等	学校教育法	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
<p>日本住宅公団（現、都市再生機構）等が行う大規模な宅地開発等においては、道路・公園・下水道などの公共施設の整備や、学校・幼稚園・保育園などの利便施設の整備費用が先行し、人口増加に伴う増収効果は遅効するため、公団等が市町村に代わって公共施設や利便施設の建設を施行し、市町村は費用を長期で返済する制度が制定された。</p>	<p>都市再生機構からの学校建設立替資金を償還する。</p>
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
<p>学校建設による一時的な財政負担を緩和し、平準化を図っている。</p>	
（参考）基本事業の目指す姿	
<p>児童生徒が、安心して学べる環境を整備する。</p>	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	

H29年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H30年度の振り返り）	
H29年度の評価（課題）	H30年度 of 取組（評価、課題への対応）

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	目標値（R03）
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下					
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

コストの推移						
	項目	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R01年度予算	R02年度見込
事業費	計	333,014	329,181	328,442	301,704	0
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	333,014	329,181	328,442	301,704	0
	正職員人工数（時間数）	15.00	15.00	15.00	0.00	0.00
	正職員人件費	62	62	63	0	0
	トータルコスト	333,076	329,243	328,505	301,704	0

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名	中学校管理事務	担当課	学校教育課	
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間	年度～
	施策	学校教育の充実	種別	法定事務
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	市民協働	その他
予算科目コード	01-100301-01 単独	根拠法令・条例等	学校教育法, 学校保健安全法	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
<p>学校教育法第5条により、学校の設置者は、その設置する学校を管理し、その学校の経費を負担することとされており、学校設置当時から経費で、学校を運営していく上で必要な事業である。</p>	<p>非常勤職員（学校医、学校歯科医、学校薬剤師、学校介護補助員、学校用務員、学校給食配膳員）の報酬等、各種消耗品、光熱水費、通信運搬費、土地賃借料、災害共済掛金等の支出をする。</p>
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
<p>中学校において、全ての生徒が安全で快適に学習できる教育環境の維持と健やかに成長することを図る。</p>	
（参考）基本事業の目指す姿	
<p>児童生徒が、安心して学べる環境を整備する。</p>	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
<p>学校生活に係る光熱水費の削減 災害共済掛金を保護者から集める際、教職員の事務負担が大きい。</p>	<p>節水等の周知（通年）</p> <p>4月 学校から保護者へ災害共済掛金徴収の案内をする。 5月 保護者から災害共済掛金を集める。（口座引き落とし） 6月 学校から市へ災害共済掛金の納入。</p>
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
<p>節水、節電等及び施設維持管理による漏水検査 学校から市へ災害共済掛金を納入するスケジュールを調整することで、保護者から口座引き落としで掛金を集められるようにする。</p>	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 削減	<p>本年度実施した漏水修理により、光熱水費の削減が見込まれる。</p>

H29年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H30年度の振り返り）	
H29年度の評価（課題）	H30年度 of 取組（評価、課題への対応）
学校への予算説明会で、市の財政状況の説明と経費削減への理解を求めた。	年度当初に学校への予算説明会を行い、経費削減への理解を深めてもらうことができた。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	目標値（R03）
生徒数（人）	1,768.00	1,897.00	1,889.00	0.00	1,897.00
生徒一人当たりの支出額（円）	32,005.00	33,287.00	28,357.00	0.00	33,287.00
成果の動向（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	生徒の教育環境の確保のために必要な経費で、現状を維持するものである。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 維持	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止・終了	来年度も引き続き学校への予算説明会を実施し、予算執行の際の留意事項の再確認や経費削減への理解を求める。			

コストの推移						
項目		H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R01年度予算	R02年度見込
事業費	計	50,442	49,502	53,079	50,234	50,234
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	818	838	851	832	832
	一般財源	49,624	48,664	52,228	49,402	49,402
正職員人工数（時間数）		119.00	272.00	428.00	0.00	0.00
正職員人件費		488	1,115	1,787	0	0
トータルコスト		50,930	50,617	54,866	50,234	50,234

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名	中学校施設維持管理事業	担当課	学校教育課	
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間	年度～
	施策	学校教育の充実	種別	法定+任意
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	市民協働	その他
予算科目コード	01-100301-03 単独	根拠法令・条例等	学校教育法, 消防法, 建築基準法	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
<p>学校教育法による中学校の設置時から実施している。</p>	<p>中学校施設の修繕，清掃，警備，消防設備及び電気設備（自動ドア・昇降機等）の保守点検，樹木管理，定期調査等を行う。</p>
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
<p>中学校施設及び設備を適切に維持管理することにより，生徒の安全を確保し，良好な教育環境を保持する。</p>	
（参考）基本事業の目指す姿	
<p>児童生徒が，安心して学べる環境を整備する。</p>	

事業の課題認識，改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点，現状分析，課題設定）	具体的内容とスケジュール
<p>経年劣化により修繕が必要な施設，設備が増えている。</p>	<p>施設，設備の不具合状況をまとめておく。（通年）</p>
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
<p>施設については修繕が可能なものについては修繕を行うが，大規模改修でないと対応できないことがあるので，改修内容を整理し，大規模改修に備える。 また，設備については，経年劣化により，傷みのひどく，学校生活に支障がでるものについては順次更新を行う。</p>	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<p><input type="checkbox"/>増加 <input checked="" type="checkbox"/>維持 <input type="checkbox"/>削減</p>	<p>防犯上の観点から愛宕中学校昇降口の建付け不良解消のための工事を要する。 けやき台中学校の階段室の劣化が著しいため改修を要する。</p>

H29年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H30年度の振り返り）	
H29年度の評価（課題）	H30年度 of 取組（評価、課題への対応）

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	目標値（R03）
施設不具合の修繕箇所数（箇所）	42.00	50.00	63.00	0.00	40.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	点検や修繕により健全な学校運営が図れている。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了	法律で定められた点検や老朽化に伴う修繕は必要。				

コストの推移						
	項目	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R01年度予算	R02年度見込
事業費	計	15,027	28,770	49,187	46,241	0
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	26	26	26	0	0
	一般財源	15,001	28,744	49,161	46,241	0
	正職員人工数（時間数）	357.00	714.00	483.00	0.00	0.00
	正職員人件費	1,464	2,927	2,017	0	0
	トータルコスト	16,491	31,697	51,204	46,241	0

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名	中学校管理備品購入事業	担当課	学校教育課	
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間	年度～
	施策	学校教育の充実	種別	法定事務
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	市民協働	その他
予算科目コード	01-100301-04 単独	根拠法令・条例等	学校教育法	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
生徒の教育環境を整備することを目的とし、学校設置時から机・椅子等の学校運営に必要な管理備品を購入する事業である。	生徒及び教職員が使用する机・椅子、管理上必要な備品、運動用具等の学校備品整備を行う。
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
中学校の各種備品を整備し、中学校の教育環境の整備、充実を図る。	
（参考）基本事業の目指す姿	
児童生徒が、安心して学べる環境を整備する。	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
学校規模格差により、学校備品の不足、余剰が生じてきているため有効活用を図る必要が生じてきている。	現有状況により、増加校、減少校間で備品の移管を行う。 1 1月 学級編成に基づき移管計画の作成 3月 備品移動
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
財産の有効活用を図るため、学校間の移管を積極的に行っていく。	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	老朽により更新の必要があるため。

H29年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H30年度の振り返り）	
H29年度の評価（課題）	H30年度の実績（評価、課題への対応）
生徒用机天板を交換した。	中学校から購入を希望している備品を挙げてもらい、優先順位の高いものから購入をすることで、必要最小限の備品の購入に努めた。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	目標値（R03）
中学校運営備品購入額（千円）	6,365.00	13,900.00	4,010.00	6,677.00	6,000.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	必要最小限の備品購入である。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了	学校で必要な備品を計画的に購入していく。				

コストの推移						
項目		H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R01年度予算	R02年度見込
事業費	計	5,862	12,605	4,010	6,478	6,500
	国・県支出金	0	5,594	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	4,010	6,478	0
	一般財源	5,862	7,011	0	0	6,500
正職員人工数（時間数）		120.00	124.00	137.00	0.00	0.00
正職員人件費		492	508	572	0	0
トータルコスト		6,354	13,113	4,582	6,478	6,500

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名	中学校施設立替償還金	担当課	学校教育課	
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間	昭和58年度～
	施策	学校教育の充実	種別	任意的事務
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	市民協働	その他
予算科目コード	01-100303-02 単独	根拠法令・条例等	学校教育法	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
<p>日本住宅公団（現、都市再生機構）等が行う大規模な宅地開発等においては、道路・公園・下水道などの公共施設の整備や、学校・幼稚園・保育園などの利便施設の整備費用が先行し、人口増加に伴う増収効果は遅効するため、公団等が市町村に代わって公共施設や利便施設の建設を施行し、市町村は費用を長期で返済する制度が制定された。</p>	<p>都市再生機構からの学校建設立替資金を償還する。</p>
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
<p>学校建設による一時的な財政負担を緩和し、平準化を図っている。</p>	
（参考）基本事業の目指す姿	
<p>児童生徒が、安心して学べる環境を整備する。</p>	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	

H29年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H30年度の振り返り）	
H29年度の評価（課題）	H30年度 of 取組（評価、課題への対応）

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	目標値（R03）
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下					
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

コストの推移						
	項目	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R01年度予算	R02年度見込
事業費	計	11,442	11,454	11,468	11,130	0
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	11,442	11,454	11,468	11,130	0
	正職員人工数（時間数）	6.00	6.00	6.00	0.00	0.00
	正職員人件費	25	25	25	0	0
	トータルコスト	11,467	11,479	11,493	11,130	0

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名	格技場天井改修事業	担当課	学校教育課	
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間	平成28年度～平成29年度
	施策	学校教育の充実	種別	法定＋任意
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	市民協働	その他
予算科目コード	01-100303-07 補助	根拠法令・条例等	学校教育法，建築基準法	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
<p>学校施設の耐震化の一環で、非構造部である吊天井の早急な落下防止対策が求められている。</p>	<p>平成28年度 実施設計 工事（当初、平成29年度に予定したが、国補助が認められ、平成29年1月臨時議会に工事費の補正要望、前倒実施） ※吊天井耐震化と照明更新、劣化・破損に伴う床・壁等の修繕、劣化した屋根の改修（御所ヶ丘中学校のみ）</p>
<p>目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）</p>	
<p>愛宕中学校及び御所ヶ丘中学校格技場の吊天井の落下防止対策と維持補修を行い、安全安心な教育環境を確保する。</p>	
<p>（参考）基本事業の目指す姿</p> <p>児童生徒が、安心して学べる環境を整備する。</p>	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
<p>改善内容（課題解決に向けた解決策）</p>	
<p>次年度のコストの方向性（→その理由）</p> <p><input type="checkbox"/>増加 <input type="checkbox"/>維持 <input type="checkbox"/>削減</p>	

H29年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H30年度の振り返り）	
H29年度の評価（課題）	H30年度の実績（評価、課題への対応）

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	目標値（R03）
改修面積（愛宕中学校）（㎡）	0.00	496.49	0.00	0.00	0.00
改修面積（御所ヶ丘中学校）（㎡）	0.00	488.55	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下					
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

コストの推移						
	項目	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R01年度予算	R02年度見込
事業費	計	31,236	47,960	0	28,149	0
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	31,236	47,960	0	28,149	0
	正職員人工数（時間数）	16.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	正職員人件費	66	0	0	0	0
	トータルコスト	31,302	47,960	0	28,149	0

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報			
事務事業名	御所ヶ丘小学校校舎改修事業	担当課	学校教育課
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間
	施策	学校教育の充実	年度～
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	種別
市民協働			
予算科目コード	01-100203-01	根拠法令・条例等	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？

背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
昭和57年建築の校舎で経年劣化や機能低下が著しいため、計画的な学校施設の長寿命化の一環として改修工事を行う。	老朽校舎の大規模改修工事のための実施設計を平成30年度に行い、平成31年度から32年度（予定）にかけて工事を実施する。
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
建築後30年以上経過した校舎の長寿命化と教育環境の向上を図る。	
（参考）基本事業の目指す姿	
児童生徒が、安心して学べる環境を整備する。	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）

目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
執務並行型の改修工事になるため、騒音・振動等が発生し授業に影響がでる可能性があるため、工事箇所・作業時間の調整が必要である。	平成31年度から32年度（予定）にかけて大規模改修・EV棟増築工事を実施する。
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
騒音・振動等が発生する作業は可能な限り授業終了後に行い、やむを得ない場合は先生と連絡・調整を行いながら工事を進めていく。	

次年度のコストの方向性（→その理由）

<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	平成31年度に工事を実施するため、増額となる。
--	-------------------------

H29年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H30年度の振り返り）	
H29年度の評価（課題）	H30年度の実績（評価、課題への対応）

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	目標値（R03）
進捗率	0.00	0.00	5.00	35.00	0.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	実施設計が完了したことにより、第一段階を終了することができた。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了	令和元年度から工事実施となるので、事業費、業務量が増加する。				

コストの推移						
項目		H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R01年度予算	R02年度見込
事業費	計	0	0	31,128	894,830	0
	国・県支出金	0	0	0	89,634	0
	地方債	0	0	0	603,000	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	31,128	202,196	0
正職員人工数（時間数）		0.00	0.00	4.00	0.00	0.00
正職員人件費		0	0	17	0	0
トータルコスト		0	0	31,145	894,830	0

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名	御所ヶ丘中学校屋内運動場改修事業	担当課	学校教育課	
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間	年度～
	施策	学校教育の充実	種別	
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	市民協働	
予算科目コード	01-100303-01	根拠法令・条例等		

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
昭和60年建築の体育館で、経年劣化や機能低下が著しいため、計画的な学校施設長寿命化の一環として改修工事を行う。	老朽化した体育館の大規模改修工事の実施設計を平成29年度に行い、平成30年度に工事を実施する。
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
建築後30年以上経過した体育館の長寿命化と教育環境の向上を図る。	
（参考）基本事業の目指す姿	
児童生徒が、安心して学べる環境を整備する。	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	

H29年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H30年度の振り返り）	
H29年度の評価（課題）	H30年度の実績（評価、課題への対応）

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	目標値（R03）
進捗率（%）	0.00	5.00	95.00	0.00	0.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下					
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・終了	平成30年度をもって工事が完了した。				

コストの推移						
項目		H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R01年度予算	R02年度見込
事業費	計	0	9,774	177,390	0	0
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	9,774	177,390	0	0
正職員人工数（時間数）		0.00	0.00	424.00	0.00	0.00
正職員人件費		0	0	1,770	0	0
トータルコスト		0	9,774	179,160	0	0

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報			
事務事業名	学校施設長寿命化計画（小学校）		担当課 学校教育課
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間 年度～
	施策	学校教育の充実	種別
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	市民協働
予算科目コード	01- -	根拠法令・条例等	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
（参考）基本事業の目指す姿	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 削減	単年度事業なので平成30年度に完了予定

H29年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H30年度の振り返り）	
H29年度の評価（課題）	H30年度の実績（評価、課題への対応）

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	目標値（R03）
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下					
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

コストの推移						
	項目	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R01年度予算	R02年度見込
事業費	計	0	0	0	0	0
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0
	正職員人工数（時間数）	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	正職員人件費	0	0	0	0	0
	トータルコスト	0	0	0	0	0

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報			
事務事業名	学校施設長寿命化計画（中学校）	担当課	学校教育課
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間 年度～
	施策	学校教育の充実	種別
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	市民協働
予算科目コード	01- -	根拠法令・条例等	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
（参考）基本事業の目指す姿	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 削減	単年度事業のため平成30年度に完了予定

H29年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H30年度の振り返り）	
H29年度の評価（課題）	H30年度の実績（評価、課題への対応）

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	目標値（R03）
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下					
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

コストの推移						
	項目	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R01年度予算	R02年度見込
事業費	計	0	0	0	0	0
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0
	正職員人工数（時間数）	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	正職員人件費	0	0	0	0	0
	トータルコスト	0	0	0	0	0

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報			
事務事業名	長寿命化計画の策定	担当課	学校給食センター
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間 年度～
	施策	学校教育の充実	種別
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	市民協働
予算科目コード	01- -	根拠法令・条例等	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
（参考）基本事業の目指す姿	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
改善内容（課題解決に向けた解決策）	

次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input checked="" type="checkbox"/> 削減	単年度事業のため平成30年度に完了予定

H29年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H30年度の振り返り）	
H29年度の評価（課題）	H30年度 of 取組（評価、課題への対応）

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	目標値（R03）
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下					
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

コストの推移						
	項目	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R01年度予算	R02年度見込
事業費	計	0	0	0	0	0
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0
	正職員人工数（時間数）	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	正職員人件費	0	0	0	0	0
	トータルコスト	0	0	0	0	0

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報			
事務事業名	大野小学校屋内運動場改修事業	担当課	学校教育課
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間
	施策	学校教育の充実	年度～
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	種別
市民協働			
予算科目コード	01-100203-03	根拠法令・条例等	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
昭和58年建築の体育館で、経年劣化や機能低下が著しいため、計画的な学校施設長寿命化の一環として改修工事を行う。	老朽化した体育館の大規模改修工事の実施設計を平成30年度に行い、平成31年度（予定）に工事を実施する。
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
建築後30年以上経過した体育館の長寿命化と教育環境の向上を図る。	
（参考）基本事業の目指す姿	
児童生徒が、安心して学べる環境を整備する。	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
屋内運動場は、授業の他にも外部団体へ貸出しもしているため、他の施設への調整が必要である。また、卒業式が3月にあるため、可能な限りそれまでに工事を竣工させる必要がある。	平成30年度に実施設計を行い、平成31年度に大規模改修工事を予定している。
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
工事を実施する前年度に施設貸出担当者と連絡・調整を行う。2月中に現場を引き渡せるよう工期の短縮を図る。	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	平成31年度に工事を実施するため、増額となる。

H29年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H30年度の振り返り）	
H29年度の評価（課題）	H30年度の実績（評価、課題への対応）

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	目標値（R03）
進捗率	0.00	0.00	5.00	95.00	0.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	実施設計が完了したことにより、第一段階を終了することができた。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了	令和元年度から工事実施となるので、事業費、業務量が増加する。				

コストの推移						
	項目	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R01年度予算	R02年度見込
事業費	計	0	0	10,368	233,805	0
	国・県支出金	0	0	0	16,060	0
	地方債	0	0	0	163,000	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	10,368	54,745	0
	正職員人工数（時間数）	0.00	0.00	423.00	0.00	0.00
	正職員人件費	0	0	1,766	0	0
	トータルコスト	0	0	12,134	233,805	0

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報			
事務事業名	(仮) 小学校施設大規模改修事業	担当課	学校教育課
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間 年度～
	施策	学校教育の充実	種別
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	市民協働
予算科目コード	01-100203-99	根拠法令・条例等	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
（参考）基本事業の目指す姿	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	

H29年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H30年度の振り返り）	
H29年度の評価（課題）	H30年度 of 取組（評価、課題への対応）

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	目標値（R03）
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下					
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

コストの推移						
項目		H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R01年度予算	R02年度見込
事業費	計	0	0	0	0	2,045,622
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	2,045,622
正職員人工数（時間数）		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
正職員人件費		0	0	0	0	0
トータルコスト		0	0	0	0	2,045,622

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報			
事務事業名	(仮) 中学校施設大規模改修事業	担当課	学校教育課
総合計画	政策	こころ豊かに暮らせるまち	計画期間 年度～
	施策	学校教育の充実	種別
	基本事業	安全・安心な教育環境の整備	市民協働
予算科目コード	01-100303-99	根拠法令・条例等	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
（参考）基本事業の目指す姿	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	

H29年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H30年度の振り返り）	
H29年度の評価（課題）	H30年度の実績（評価、課題への対応）

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	目標値（R03）
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下					
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

コストの推移						
項目		H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R01年度予算	R02年度見込
事業費	計	0	0	0	0	21,170
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	21,170
正職員人工数（時間数）		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
正職員人件費		0	0	0	0	0
トータルコスト		0	0	0	0	21,170